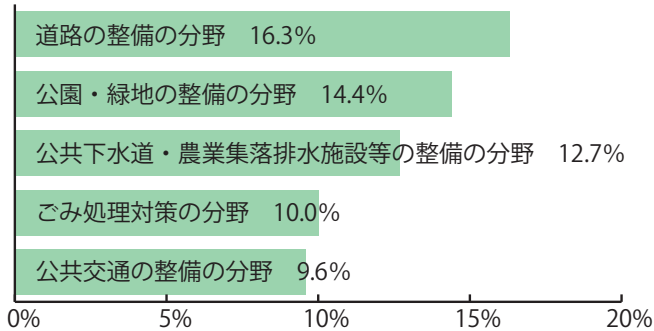
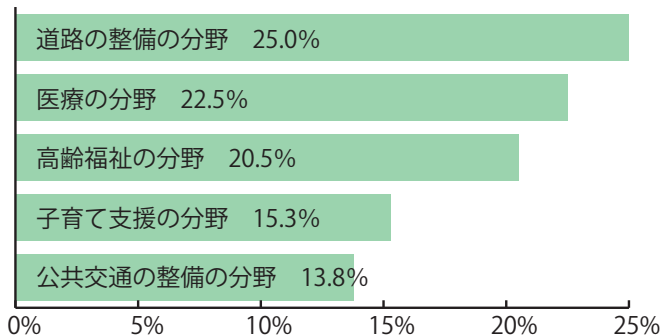


合併から5年が経過し、どの分野の対策が良くなったと思われませんか



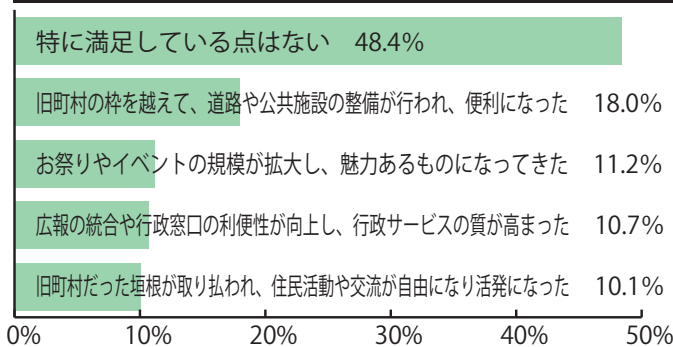
合併から5年が経過し、どの分野の施設が今後必要だと思われませんか



▼合併してからの評価
合併してから特に良くなったと思われる項目を3つ以内で選んでいただきました。
道路の整備の分野が最も進展があったと思われるので、次いで、公園・緑地の整備の分野でした。これらは、みらい平駅周辺地区の開発や、市内の幹線道路の整備が進捗していることによるものと思われます。
次に、下水道や配水施設などの分野、ごみ処理対策の分野など環境対策の分野が続いており、次いで公共交通の整備でした。

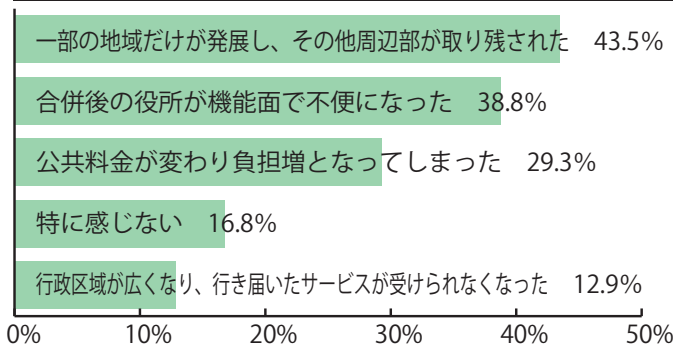
▼今後力を入れるべき分野
今後力を入れて行くべき分野についても3つ以内で選んでいただきました。
道路の整備や公共交通の整備の部門については、合併してから特に良くなったと思われる部門にも挙げられています。まだまだ整備が求められています。
そのほか、上位に挙がっている分野としては、医療や高齢者福祉、子育て支援など、少子高齢化に対して安心して生活出来るように医療・福祉部門の整備が求められています。

つくばみらい市が合併してから、どのようなことに満足されていますか



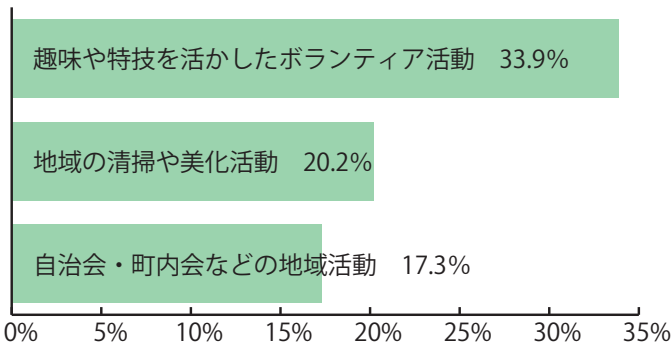
▼合併に対する評価
合併してどんなことに満足しているかについて3つ以内で選んでいただきました。
残念ながら、半数近い48.4%の人が、特に満足している点はないと答えており、合併のメリットを感じていないようです。
しかし、旧町村の枠を超えて道路などが整備され便利になったと感じている人や、お祭りなどの規模が拡大し魅力的になった、行政サービスの質が向上した、住民活動や交流が活発になったと感じている人もいます。

つくばみらい市が合併してから、どのようなことに不満や不安を感じますか



一方で、同様に合併してどのようなことに不満や不安を感じているかについて3つ以内で選んでいた結果、43.5%の人が、一部の地域だけが発展し、周辺部が取り残されたと感じているようです。
また、伊奈と谷和原の庁舎に分かれていることに不便を感じている人も多く、制度の統一による公共料金や行政サービスの变化に戸惑っている人もみられるため、今後、市民のご意見をうかがいながら、見直しなどを進めてまいります。

どのようなまちづくりの活動に参加、もしくは参加してみたいとお考えですか



▼参加したい活動
約3人に1人の方が、趣味や特技を活かしたボランティア活動に参加したいと考えています。
また、地域の清掃や美化活動、自治会・町内会などの地域活動にも関心が高いようです。
4年前に行った同様の調査と比較すると、残念ながら、青年の健全育成活動や介護ボランティアへの参加を希望する人が減少し、参加したくないと答えた人が、わずかながら増加しています。